

令和6年度
グループホーム 竹梅小路
事業報告書

(1) 基本方針

「出会う方一人一人を大切」にし、運営致します。

(運営方針)

- ① ご利用者お一人お一人に寄り添い、その人らしい過ごし方で、日々、笑顔で暮らせる支援をします。
- ② 医療との連携を日頃から築き、ご利用者、ご家族が安心できる環境を作ります。
- ③ 認知症の方々を支援する専門職としてのご利用へのサービス提供を行います。また、ご家族・地域の方々からの相談は、適切なアドバイスができるよう職員の資質向上を目指します。
- ④ ご家族や地域の方々との交流を図り、気軽に相談できる窓口になる施設を目指します。

(重点目標)

- ① ご利用者の喜怒哀楽を大切にしながら、一日一日を過ごして頂けるよう支援し、ご家族にも安心して頂ける運営を行いました。また、ご家族にも苑での様子がしっかり伝わるような運営を行いました。

ご利用者一人一人の生活リズムが作れるよう、居室でテレビをみて過ごされている時や新聞を読まれる時、日記を書く時は個人の時間を大切にさせて頂きました。皆さんと一緒に過ごす時間では、体操やレクリエーションを一緒に行い楽しく過ごせる時間を提供しました。ご自分から歩行訓練をされる時間などご本人のペースを大切に支援を行いました。面会では、居室でご家族やご友人の時間を過ごして頂きました。月1回のお手紙や面会時にはご本人の様子を詳しくお伝えするように心がけました。令和6年12月のお楽しみ会ではご家族も一緒に過ごして頂きました。

また、ご利用者の安全確保、サービスの継続を行い、ご家族にも安心して頂けるように、感染症対策の業務継続計画訓練は令和6年7月に実施、自然災害対策の業務継続計画訓練は令和7年2月に実施し、職員が状況に応じて動く事ができるように努めました。

- ② ご利用者の日頃の心身の状態を把握し、小さな気づきを大切にし、異常の早期発見を行いました。日常生活動作を大切にし、残存機能の維持又は向上にも努めました。

朝・夕にご利用者の申し送りを行う事で、ご利用者の心身の状態を把握する事が出来ました。体調の変化があった際は、亀天会診療所へ連絡し、相談、早期の対応を行い、苑で対応を行い元気になられた方もいらっしゃいます。

日常生活動作を大切にし、手を出しすぎない介護を実践しています。日常の生活では、洗濯物を畳んで頂いたり、お盆拭き、床掃除、テーブル拭き、カレンダーの日付〇つけをして頂き、ご自分でしないといけない気持ちを保って頂くようにしています。レクリエーションでは、体操・歌・計算問題、お食事前の口腔体操、歩行訓練を取り入れる事で機能維持に努めています。今年度は、コロナ・インフルエンザに罹られたご利用者やその状況に置かれたご利用者は、ADL の低下や日常生活の理解が乏しくなってきたと感じましたが、日常生活を繰り返す事で回復に繋がっています。日常で行っている動作、会話はとても大切であることを痛感しています。

また、ご利用者の事故防止に繋げるためのヒヤリハットの必要性については、全ての職員が認識できる所までは至りませんでした。今後も、啓発活動を続け、ヒヤリハットの検証に力を入れ続けていきます。

最後に、苑の取り組みや特徴を知って頂く為に、地域の居宅介護支援事業所、地域連携室、地域包括支援センターに訪問をしています。繋がりを強化することで、相談できる場所として、今後も継続していきたいと思えます。

- ③ 感染対策を講じながら、運営推進会議にご家族や地域の方に参加して頂きました。運営推進会議前のある行事に参加して頂き、苑の様子を知って頂けるように努めました。しかし、行事参加も少なかったと思いますので、今後は行事参加や防災訓練にもご家族や地域の方が参加して頂けるようにしていきます。また、地域で開催されているイベントに参加しました。公民館活動への参加を行う事でご近所の方から話をして下さることがありましたし、ご利用者も知り合いの方に会う事ができ良かったと思います。これからも、地域への活動に参加していきたいと思えます。

行事では、お花見ドライブ（桜・藤・あじさい・紅葉）、ご利用者からのリクエストのたこ焼きパーティー、納涼祭、敬老会、クリスマス会、誕生日会など、季節に応じた行事を行いました。納涼祭では、実習生に浴衣を着てもらったり、敬老会では、職員の一芸を行い、職員・ご利用者共に楽

しいひと時を過ごしました。だんじり見学では、音が聞こえるたびにご利用者が走って外を眺める姿がありました。四季を感じて頂くためにも、季節行事に力をいれていきます。

- ④ 外部研修への参加は口腔ケア・認知症の人のためのレクリエーション・虐待防止・防犯・介護リハビリの研修に参加しました。昨年度に比べ外部研修への参加が増えました。これからも外部研修への参加を増やし、職員の意欲向上に繋げていきます。外部研修後は、職員会で他の職員に伝え、情報共有を行いました。内部研修では、自らが考えて行う研修や実践を交えた研修を行いました。今後も、読むだけの研修ではなく、自らが考えるような研修や実践を交えた研修を多く取り入れていき、意欲的な研修ができるようにします。また、技能実習生が、日本語や介護知識・技術が学びやすくできるよう実践を踏まえた内部研修を多く取り入れていきます。資格取得では、無資格の職員に対して、初任者研修を受けてもらいました。

(2) 利用者に対するサービス

● 食事

お食事の前には口腔体操を実施し、献立をお伝えして、ご利用者がお食事の気持ちになるような工夫をしています。カウンターで食事作りをすることで匂いや音が伝わり、五感でも楽しんで頂けるようにしています。お食事では、ご利用者の食べるペースや表情、残し具合をみて、好きな食べ物や嫌いな食べ物を見つけています。また、普通食から刻み食とご利用者が安心して食べられる形態を調べ、提供しています。食事をされている状況を見守りながら、お皿が取りにくい場合は移し替えたり、お食事が進んでいないようであれば、さりげなく声掛けをしたりしています。嫌いな食べ物では、食べて頂けるように形を変えたり、声掛けを工夫したりして、全て召し上がって頂けるよう支援しています。また、管理栄養士と相談をしながら、食事の安全と楽しみができる工夫をしています。おやつでは、手作りおやつを月2回提供しています。ご利用者から希望を聞き、おやつの提供もしています。ドライブ時には、外でおやつを召し上がって頂き、気分を変え楽しく、美味しく召し上がられるように工夫しています。

- 排泄の介助

ご自分で行かれる方は、さりげなく見守りを行っています。定期的な誘導が必要な方は、排泄チェック表を確認しながら、個々の排泄間隔で声掛けをさせて頂いています。おむつの使用に関しても、ご利用者に合った物かどうかを考えながら支援しています。入居前はオムツで対応していた方が、苑に来られトイレでの排泄に繋がった方もいらっしゃいます。職員同士で現在の排泄の状況を話し合い、トイレでの排泄を続けられるような支援も行っています。排泄は、ご利用者にとっても恥ずかしい部分であります。声掛けやプライバシーに配慮しながら対応をしています。

- 入浴

竹梅小路では、1階はリフト浴・2階は一般浴となっています。浴槽を跨ぐことが難しい方はリフト浴を利用して頂き、安心して入浴できる体制を作っています。入浴に対して拒否が強い方は、人を変え、声掛けを工夫しています。ご家族にも協力をして頂きながら対応をしています。また、2人で一緒に入浴される方もいらっしゃったり、職員とお話しながら入浴されたり、個々に合った入浴を支援し、気持ちよく入って頂けるように対応しています。

- 健康管理

毎日1日2回のバイタル測定、食事摂取量、水分摂取量の把握に努め、体調の変化がないかどうかの確認を行っています。健康状態に異常がある時は、看護師や協力医療機関へ連絡相談し、早期受診を行っています。ご家族にも体調の変化時には連絡し、早めの対応を行っています。水分摂取が少ない方は、ご家族に協力をして頂きながら、本人の好きな飲み物の提供や水分摂取して頂く回数を増やして飲んで頂けるようにしています。また、排便も体調に大きな変化をもたらします。排便コントロールも看護師と相談しながら対応をしています。水分を多めに摂って頂いたり、腹部マッサージを行っています。お薬での調整も行っています。また、毎月の体重測定では前月とどうかの確認を増減したり、年に1回の健康診断や予防接種を行い健康管理に努めています。室温・湿度の調整や毎日の換気も行っています。

- 機能訓練

毎日のレクリエーションを通じて、全身を動かして頂くようにしています。1人では出来ない事もありますが、皆で楽しく体を動かす事で自然と体が動かす事ができます。一緒に体操をしたり、風船バレーや足を使ったボール遊び、歩行訓練をしたりして、体を動かして頂いています。体操も毎日行う事で、体も自然と動いています。ご自分で苑内を歩かれる方もいらっしゃいます。車いすの方にはご自分で自走して頂くようにエールを送っています。ご自分で洗濯物を持って帰ってもらう等して、自然に体を動かす機会を増やすようにしています。頭の体操では、九九の計算や反対言葉、旗揚げゲーム等を繰り返す事で自然と考える環境作りを作っています。お食事前には、口腔体操を必ず行い嚥下の低下防止も行っています。

- 行事

春にはお花見、夏は納涼祭、秋は紅葉ドライブとお祭り行事、冬はクリスマス会、初詣等を行い、季節に合わせた行事を行っています。敬老会では、技能実習生がミャンマーの衣装を着て、踊って頂きました。12月の誕生日会・お楽しみ会では、ご家族と一緒にゲームを楽しまれたりリース作りを一緒に行いました。地域の行事では、公民館で開催されている「いきいき学級」に参加させて頂きました。ご近所の方との交流や知り合いの方にも会う事ができ、ご利用者の笑顔もより輝いていました。今後も地域の方やご家族にも行事に参加して頂けるような行事を取り入れていきます。その他、毎月おやつ作りも行っています。日頃とは違うおやつに皆さんとても喜ばれ「美味しい。また作って」の声があります。ご利用者のリクエストでもあったたこ焼きパーティーでは、一緒に作って頂き、召し上がる事でより一層美味しそうにされていました。今後も、ご利用者の笑顔が多くみられる行事を取り入れていきます。

- ボランティアの受け入れ、地域参加

ボランティアの受け入れが出来ませんでした。今後は、感染対策を講じながら、ボランティアの受け入れもしていきたいと思えます。

- 防火・防災訓練

防災訓練を年2回実施しました。1回目、2回目とも、苑内のコンセントから火災が発生を想定し、通報訓練では、技能実習生にも通報訓練をしてもらい、消防署の方からの質問に答えていました。苑内にある消火器

の位置や赤電話の使用方法やスプリンクラーについて繰り返し防災訓練時に職員に伝えていきます。BCP防災訓練では、机上訓練を職員全員で行い、苑内にいる職員はどのように動くのか、休みの職員はどのように動くのかを考え確認を行いました。地域の方との防災訓練は出来ていません。来年度は、地域の方との防災訓練にも力をいれていきたいと思えます。

- 職員研修

内部研修では、年間計画に沿って、担当者を決め、資料作成を行い、職員全員の勉強会を実施しています。担当者の中にはクイズ形式で皆で考えるようにしています。実践を交えて行う事で、参加している職員や実習生も考える事が多かったと思います。資料を読むだけの研修だけではなく、考える研修作りをしていきます。また、技能実習生にも分かりやすい資料作りも行っています。

外部研修では、口腔ケア・認知症の人のためのレクリエーション・虐待防止・防犯・介護リハビリの研修に参加しました。職員全体で共有しました。今後も内部研修・外部研修にも積極的に行い、職員全体のレベルアップを図りたいと思えます。

(3) その他の重要な取り組み

- ① 新型コロナウイルス感染症予防及びまん延防止対策

1ケア1手洗い、定期的な換気、苑内の掃除や消毒等施設内の衛生保持に努めました。日頃より、職員・ご利用者の体温・バイタル測定を行い、体調の変化に早く気付くように行いました。しかし、令和7年1月・2月にインフルエンザ・コロナの罹患がありました。ご利用者・ご家族にはご心配、ご迷惑をおかけしました。「持ち込ませない」「拡げない」を基本に、体調が悪い時は早めの対応を行い、感染対応の基本も確実に行っていきます。

- ② ハラスメント対策

ハラスメントでは、介護現場におけるハラスメントやハラスメントの種類や内容について研修を行いました。ハラスメントの種類を知ることによって、どんなハラスメントがあるかを理解することが出来ました。職員間でお互いを認め合う関係性作りにも今後励んでいきます。

③ 地域における公益的な活動

認知症介護を携わる事業所として、運営推進会議を実施し、苑の状況を知って頂き、一緒に認知症の方と接して頂く事で理解を深めて頂きましたが、発信が少ないと思っています。また、認知症の方が地域で安心して暮らせる社会の支援としての単身高齢者の方への見守りが出来ませんでした。単身高齢者の方への見守りができるように取り組みます。

④ 介護職員等処遇改善加算への取り組み

「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の委員会を立ち上げました。現場の課題を抽出し、改善を行いました。紙ベースでの2度書きがあったところを1回にする。ご利用者の情報をより分かるように1階・2階両方の情報が各ユニットで把握できるように行いました。また、倉庫の整理や物品を1階と2階に分けて、取りやすい環境作りをしました。清掃では、毎日の清掃を行う事でご利用者が自由に歩かれるフロアや居室に不必要な物はないか、怪我に繋がるような物の置き方をしていないかの確認を行い、事故が起きないような環境作りをしています。引き続き、整理・整頓・清掃・躰を実践し環境を整えていきます。

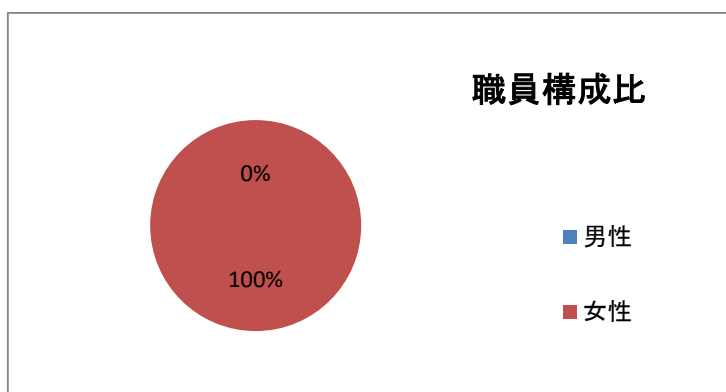


1. 事業所

① 概要

事業所名	グループホーム竹梅小路			
事業所種別	(介護予防)認知症対応型共同生活介護			
事業所住所	愛媛県西条市本町48番			
管理者職名	管理者 岡本 裕子			
職員数	男性	女性	総数	
	0	17	17	

(令和7年3月31日現在)

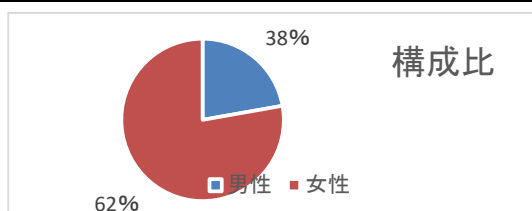


②職員紹介

職員17名の内訳としては、看護師資格者3名・介護福祉士4名・介護職員初任者研修修了者2名（研修中が2名）・介護ヘルパー2級修了者2名・介護支援専門員1名・認知症実務者研修終了者2名、介護の専門職が揃っている職場となります。職員は全員女性ですが、それぞれの持ち味を生かした職場となっています。懐メロが得意な職員、壁画が得意な職員、手作りおやつが得意な職員、技能実習生の中には自分で体操やレク、壁画を考えて提供をしながら、ご利用者の支援を行っています。職員の年齢は、20代から70代の職員がおります。喜怒哀楽を大切にしながら、家庭の雰囲気と一緒に生活しております。技能実習生6名で、ご利用者とのレクリエーションや出来ない所の支援を把握しながら支援をしています。

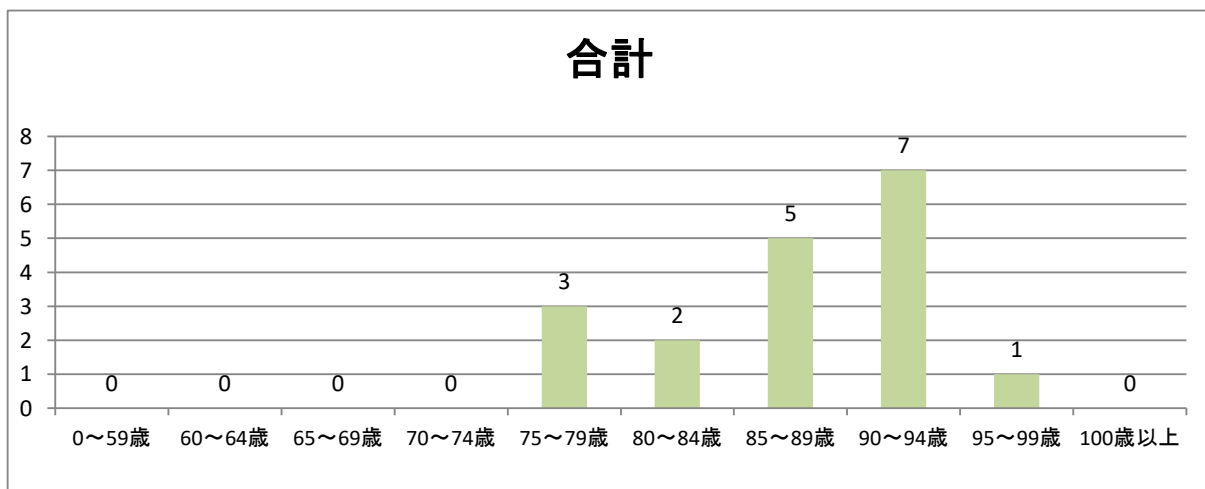
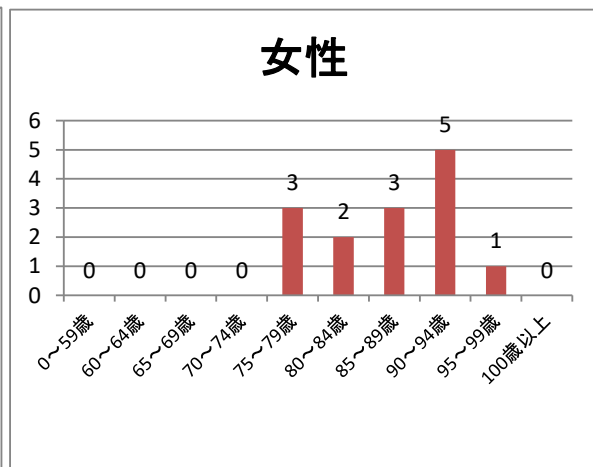
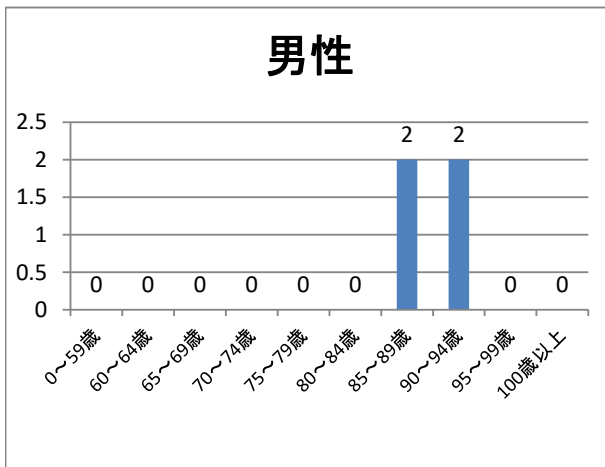
2. 定員及び現在人員(令和7年3月31日現在)

定員(名)	現在人員(名)	性別	
		男性	女性
18	18	4	14



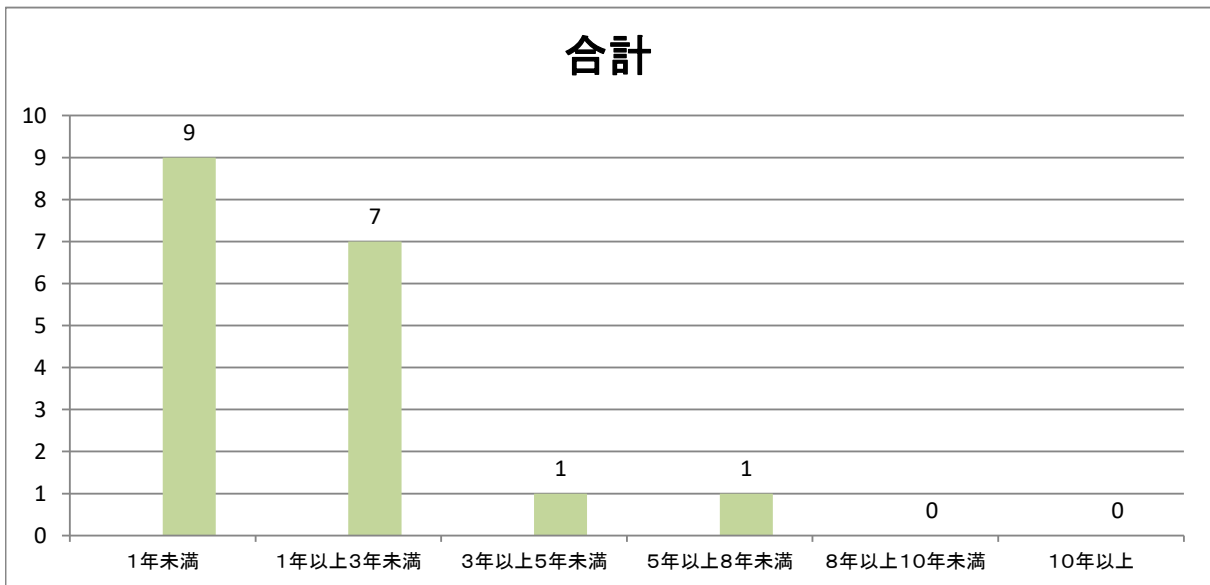
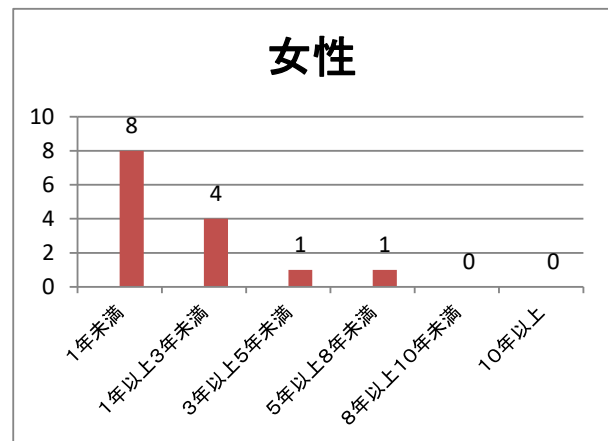
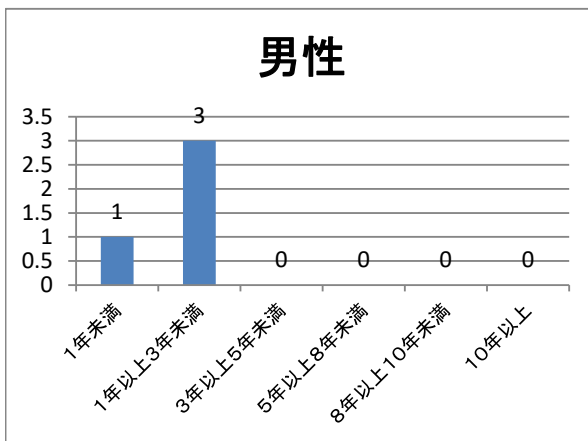
3. 年齢別人員

	男性(名)	女性(名)	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0～59歳	0	0	0	0%
60～64歳	0	0	0	0%
65～69歳	0	0	0	0%
70～74歳	0	0	0	0%
75～79歳	0	3	3	16.67%
80～84歳	0	2	2	11.11%
85～89歳	2	3	5	27.78%
90～94歳	2	5	7	38.89%
95～99歳	0	1	1	5.56%
100歳以上	0	0	0	0%
合計	4	14	18	100%
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	93	88	89.75	
女性	97	76	86.29	



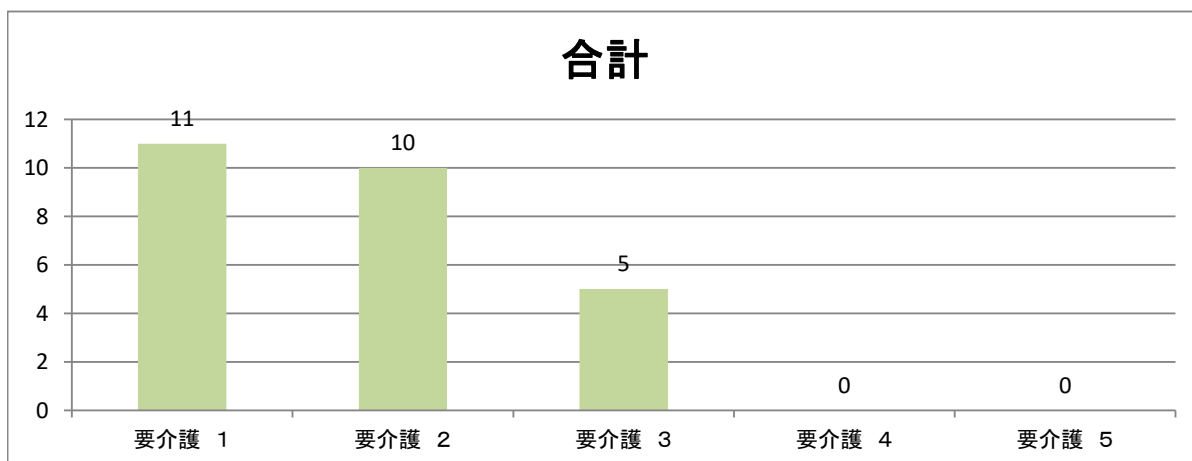
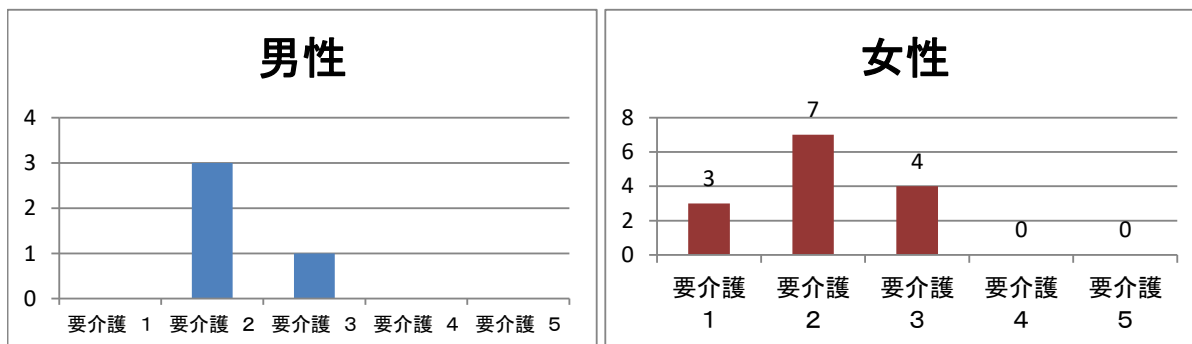
4. 入居期間別人員

	男性(名)	女性(名)	合計(名)	構成比(%)
1年未満	1	8	9	50.00%
1年以上3年未満	3	4	7	38.89%
3年以上5年未満	0	1	1	5.56%
5年以上8年未満	0	1	1	5.56%
8年以上10年未満	0	0	0	0%
10年以上	0	0	0	0%
合計	4	14	18	100%
平均入居期間	2年	1年3ヵ月	全体	2年



5. 平均介護度別人員

	男性(名)	女性(名)	合計	
			人数(名)	構成比(%)
要介護 1	0	3	11	61.11%
要介護 2	3	7	10	55.56%
要介護 3	1	4	5	27.78%
要介護 4	0	0	0	0%
要介護 5	0	0	0	0%
合計	4	14	18	100%
平均介護度	1	2.33	全体	2.11



6. 面会状況(令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日)

総数	258人
1か月平均	21.5人/月
最高(1人あたり)	48回/年
最低(1人あたり)	0回/年
年間1人平均	14.3回
1か月1人平均	1.19回

7. 研修実施状況

【内部研修】

実施月	研修内容	研修講師	出席者数(名)
4月	事故防止について	計画作成担当者	10
5月	認知症とケアプランについて	管理者	14
6月	感染症対策について	看護師	12
7月	身体拘束について	介護員	9
8月	プライバシー保護について・高齢者虐待防止について	介護員	12
9月	法令遵守について・防犯について	介護員・管理者	12
10月	西条市で大規模な震災が起こった場合を考える	介護員	12
11月	高齢者の食と栄養について・口腔ケアについて	介護員	13
12月	高齢者虐待・重度化の指針について	介護員・管理者	14
2月	防災BCPについて・感染BCPについて	看護師	13
2月	身体拘束の弊害について・ハラスメントについて	介護員	13
3月	防災について	介護員	14

【外部研修】

実施月	研修種類	研修内容	出席者
R6.4.26	講義	口腔ケアについて	介護員
R6.8.23	講義	認知症の人のためのレクリエーション	介護員
R6.9.27	講義・グループワーク	虐待防止法の概要と予防の視点	介護員
R6.10.28	講義	防犯研修	介護員
R6.11.21	講義	口腔ケアについて	介護員
R6.12.17	講義	介護リハビリ	介護員

8. 行事・クラブ活動及びボランティア受入れ実施状況表

【行事・クラブ活動】

実施月	指導援助者	内容	参加者数(名)
4月	施設職員	お花見ドライブ・たこ焼きパーティー	18
5月	施設職員	藤ドライブ・母の日・誕生日会	18
6月	施設職員	あじさいドライブ・父の日・誕生日会	18
7月	施設職員	誕生日会・七夕祭り	18
8月	施設職員	納涼祭(盆踊り)・交流会	18
9月	施設職員	運動会・敬老会・誕生日会	18
10月	施設職員	西条祭り・誕生日会	18
11月	施設職員	紅葉狩り・文化祭&誕生日会(おやつバイキング)	18
12月	施設職員	誕生日会・お楽しみ会	18
1月	施設職員	初詣	7
2月	施設職員	節分・バレンタイン	16
3月	施設職員	ひな祭り・お楽しみ会(カラオケ)	18

【地域交流・ボランティア受入れ状況】

実施月	団体名	内容	参加者数(名)
6月	いきいき学級	絵本の世界 読み聞かせ	5
12月	いきいき学級	転倒予防	2

9. 苦情状況

【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
令和6年度	なし	なし



